

活動情報

TEL 0930-23-4215 FAX 0930-23-8290

E-mail keichiku-dlc@pref.fukuoka.lg.jp

地域振興課 水田農業係

No.13 (令和3年1月20日)

有限会社田中農産が全国麦作共励会で農林水産大臣賞を受賞

～「挑戦と改善」をスローガンに基本技術を徹底し麦で高収益を実現～

今年度の全国麦作共励会（一般社団法人全国麦作改良協会、全国農業協同組合中央会主催）農家の部で、築上町の有限会社田中農産（代表：田中祐輔氏）が農林水産大臣賞を受賞しました。

（有）田中農産は、麦作を収益の柱に置き、水田利用は麦の管理が適期に行えるよう前作の水稲から中干し・落水の徹底など、一貫した排水対策を実施しています。これにより麦の播種、中間管理、収穫を確実に適期に実施し、小麦・大麦について、毎年管内トップレベルの収量・品質を達成しています。また、土づくりが重要という認識のもと、定期的な土壌診断とその結果に基づく石灰質資材の施用による土壌pHの改善、稲わらの全量鋤き込みに加え、全ほ場への牛ふん堆肥を10aあたり2t施用しています。その上で、ほ場ごとの地力を3段階に分類し、地力に応じて播種量や施肥量を調整し、ほ場間の生育差を小さくするよう工夫しています。

さらに特徴的な取組みとして、もち麦品種「くすもち二条」を品種開発時から九州沖縄農業研究センターと連携して生産しており、現在は一般栽培に加え、原種生産及び種子生産にも取り組むことで、高収益につながっています。麦作共励会の審査では、こうした点が高く評価され、受賞につながりました。

普及指導センターでは、（有）田中農産の栽培技術を参考とし、京築管内麦作農家の栽培技術のレベルアップを支援することにより、麦の収量・品質のさらなる向上を目指します。



令和2年産のもち麦収穫の様子